



PTAだより Vol 2

発行日／2023年10月 発行者／大高北小学校PTA

令和5年7月～9月期 PTA活動報告

いつもPTA活動にご理解ご協力賜りありがとうございます。PTAでは今年度も北小応援団として活動を進めてまいります。本号ではPTAが一学期に行った着衣泳教室、安全講習会参加報告、オリンピックメダリストをお招きした出前授業での子ども達の様子を報告致します。

PTA企画

着衣泳「浮いてマテ」教室



夏になると悲しい水の事故のニュースが連日あります。当学区には遊泳できる河川や海はありませんが水害時や水辺でのレジャーなど水の事故は衣類を着たままの場合が多いとされています。いざという時に落ち着いて浮き身の姿勢で待つための方法、知識を学びました。

《実施内容》

7月19日11:30より

参加者：5、6年希望者36名

於：大高北小学校プール

講師：日本赤十字社より3名

目標！着衣の状態で10～15分浮いて救助を待つこと！

講習内容

- ①「背浮き」の指導 Point💡顎を上げ、手足を広げて胸を反らす
- ②救助のためのPETボトルの投入れ方法
Point💡2cmほど水を入れるとコントロールしやすい
- ③PETボトル(一人 2ℓ×2本)につかまって浮いて待つ練習
及びPETボトルを服に入れて エレメンタリーバックストローク(背面の平泳ぎ)
- ④PETボトルの代用品としてレジ袋に空気を含ませて浮く練習

質問 (参観していた保護者より)

500ml のペットボトルでは足りないか？
→安定して浮くには2Lが理想。500mlでも4本まとめて袋に入れて投入れるなどの工夫をしてほしい



【受講セミナー報告】

7/5 『子ども安全ボランティア講習会』 愛知県警による講義・実技指導
(於：日本ガイシスポーツプラザ)

【講義内容】

① 子どもへの声かけ・付きまとい等の状況

いわゆる不審者との遭遇は、登下校の他放課後遊び等で一人での行動範囲が広がる中学年頃から増加

② 体験型防犯教室

手をつかまれた場合の払い手の練習

❶ どうしても不審者から逃げられない時❶

- ・大きな声を出して助けを呼ぶ
- ・顔の中心(鼻の下)を思い切りグーで殴る
- ・スネを思い切り蹴る

③ 防犯学習動画

家族や地域による見守り＋子ども自身の自己防衛能力・危機回避能力の向上がカギ！

- ・防犯ブザーの活用
- ・あやしい人に近づかない
- ・走って逃げる(20m以上で諦める 多)
- ・大声で助けを呼ぶ 等

④ 防犯情報「アイチボリス」アプリの案内

⑤ 子どもが留守番する際の防犯対策

- ・家の周りをよく確認
- ・誰もいなくても「ただいま」
- ・常時カギをかけ、戸締り
- ・留守番中はインターフォンが鳴っても出ない

【参加者の感想】

護身術は習ってみると割と強い力も必要なく簡単でした。いざ必要な場面で使うとなると日頃からの練習が必要だと思いました。子ども達には基本の「近寄らない・大声を出す・逃げる」怪我なく無事に！を大前提として講習の機会があればと感じました。

大高北小学校で実施している登下校の見守りが、何よりの抑止力になっているとも感じました。今後も無理なく細く長く続けていければと思います。

出前授業 ～夢への挑戦～

7/3、北京オリンピックモーグル銅メダリスト堀島行真氏を北小体育館へお招きし、5・6年生を前にお話いただきました。少しでも様子をご紹介します。

●内容

堀島選手の動画

夢に向かってのお話し、質問コーナー、写真撮影

校長室前の飾り棚に堀島選手の
写真付きサインがあります😊

●感想

堀島選手の動画では子ども達から自然と拍手が起こりました。堀島選手から夢や目標を叶えるヒント、挫折を乗り越える方法など貴重な話を聞くことができました。

質問コーナーではたくさん手が上がり、自分の夢に関連した質問、クスッと笑っちゃう質問、オリンピックの質問など大変盛り上がりしました。

最後はメダルを目の前で見せて頂き、堀島選手と握手して授業が終わりました。

PTA発案で実現した出前授業。PTAとして1つ夢が叶った思いです。これからもPTAでは、「子供たちの応援団」として活動を続けていきます。